

アグリ情報 ちば

2023
3
No.153

Agri Information CHIBA

JA全農ちば



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

都内の社員食堂で千葉県フェアを実施(2月16日)

CONTENTS

全農自己改革

- ・段ボール資材のコスト低減に向けた取り組み

営農情報

- ・果樹(ナシ)病虫害防除情報

園芸情報

- ・販売経過および情勢

米穀情報

- ・米穀情勢

肥料情報

- ・被覆肥料穀の河川への流出防止対策

農業機械情報

- ・JAの農機レンタル

トピックス

- ・4年ぶりの実開催
第17回 JAグループ国産農畜産物商談会に出展!
- ・相撲部屋・フードバンクへ県産コシヒカリ・粒すけを贈呈
- ・春の恒例 農業機械スプリングフェアを開催
- ・NEC株社員食堂で千葉県フェアを実施!

レシビ

- ・ほうれん草とトマトのスペイン風オムレツ

お知らせ

- ・JAタウン JA全農ちば 愛情いちばん館

食と農を
未来へつなぐ全農自己改革の取組状況
園芸資材事業

段ボール資材のコスト 低減に向けた取り組み

1. 取組目標と内容

段ボール資材コストの低減をはかるため、低コスト原紙の導入や適正な材質および形状への見直し等により、段ボール箱の使用状況と規格の比較点検を実施し見直しをすすめます。

☆規格点検と見直しのポイント

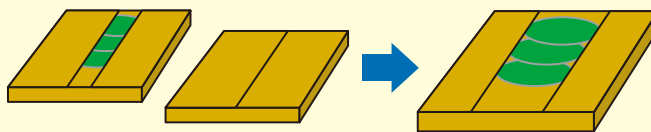
段ボール価格は、主に原紙の使用量と材質で決まります。主な点検ポイントとなるのは、以下の2点となります。

(1) フラップ（段ボールの天蓋の部分）の長さを短くできないか

⇒もっとフラップを短くカットしても輸送上問題がなく、段ボール原紙の使用量を減らせるのではないかな？

●動画での取組紹介：適正包装化に関する取り組み～ショートフラップ化～

<https://youtu.be/Uxt0HC6g1Bo>



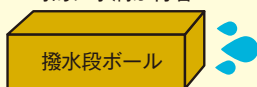
(2) 本当に撥水原紙が必要なのか

⇒撥水加工は、一時的には有効ですが長時間の湿潤下では効果がないため、結果的には撥水加工が不要ではないかな？

●動画での取組紹介：適正包装化に関する取り組み～段ボールの無撥水化～

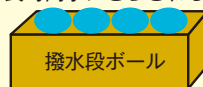
<https://youtu.be/MJveqlp7buo>

一時的に水滴が付着



○ 撥水剤の効果により水をはじく

長時間水にさらされる



✕ 原紙内に水分が浸透：撥水の効果はなくなる

長時間水にさらされる



2. 自己改革の進捗状況

令和4年度（2月末）における低コスト原紙の使用率は68%（前年度同期63%）となりました。令和5年5月1日からはコストアップ抑制のため、現行の千葉カラー220gを廃止し同等スペックの新千葉カラー原紙210gに切替えます。

今後も、実際の使用場面を想定しながらJ Aと実用性を検証し、適正化に向けた見直し・切り替えをすすめます。

●低コスト原紙とは…

J A全農と段ボール製紙メーカーで共同開発・実用化した、青果物用のJ A全農オリジナル低コスト原紙（G K 210、A K 210・170、A S 160・120）

果樹（ナシ）病害虫防除情報

1. はじめに

気象庁の発表によると、今年の桜の開花時期は平年よりかなり早くなると予想されています。（3月9日現在）東京の開花は3月15日で平年より9日早く、銚子は3月23日で平年より7日早い予想となっています。同様に、ナシの開花時期についても平年より早まる可能性がありますので、花芽の様子や気象状況をよく確認し、作業が遅れないように注意しましょう。

2. ナシマルカイガラムシ・その他カイガラムシ類

主に枝に寄生し、吸汁加害します。発生密度が高いと果実表面にも寄生するため、商品価値を低下させます。発生密度を抑えるためには、春先のマシン油乳剤散布が重要です。これは、カイガラムシ類のほかにも、ハダニ類やニセナシサビダニの防除も兼ねます。しかし、薬剤が虫体に付着しないと効果が期待しにくいので、発生している樹には散布ムラのないよう、丁寧（特に枝上面や分岐点部分）に散布しましょう。



(1) 薬剤防除

● 3月上旬ごろ

ハーベストオイル	50～200倍	（発芽前）
+		
アプロード水和剤	1,000倍	（収穫30日前まで・2回以内）

※ハーベストオイルほかマシン油乳剤は発芽前に散布する

※アプロードはナシマルカイガラムシ多発園で加用（同時散布）する

※アプロードはフロアブルでも可

3. 黒星病・アブラムシ類

各防除適期（りん片脱落期から交配終了後まで）を逃さないようにしましょう！

(1) 耕種的防除（黒星病）

芽基部に発病が見られた場合は基部から切除しましょう。また、黒星病が発生した落葉は、そこから孢子が飛散し、伝染源になります。園内に残っている落葉は、土中に埋めるか園外に持ち出して処分しましょう。



(2) 薬剤防除

①りん片脱落期（3月下旬ごろ～）

- ・トレノックスフロアブル 500倍 （収穫30日前まで・5回以内）
または
- ・デランフロアブル 1,000倍 （収穫60日前まで・4回以内）

早い品種の花芽が
これくらい開いて
きたら防除



～



②りん片脱落終了後～開花直前（4月上旬ごろ）

- マネージD F 6,000倍 （収穫21日前まで・3回以内）
+
- トレノックスフロアブル 500倍 （収穫30日前まで・5回以内）
+
- ウララD F 2,000倍 （収穫14日前まで・2回以内）

※混植園の散布目安は開花の早い品種（豊水など）のりん片脱落終了後～開花直前

③開花中【臨機防除】（長雨や強雨の影響で追加防除が必要な場合）

- トレノックスフロアブル 500倍 （収穫30日前まで・5回以内）

※散布当日は受粉作業を行わないこと

④交配終了後（4月中下旬ごろ）

- スコア顆粒水和剤 4,000倍 （収穫14日前まで・3回以内）
+
- トレノックスフロアブル 500倍 （収穫30日前まで・5回以内）
+
- バリアード顆粒水和剤 4,000倍 （収穫前日まで・3回以内）

(3) アブラムシ類被害

アブラムシは3月下旬ごろから飛来し始め、展葉期ごろから、右写真のように葉が縮れて内側に巻くような被害が現れます。発生すると急激に増殖するため、抜け目ない防除を実施しましょう。



園芸情報

販売経過および情勢

青果物 2月の販売経過

2月は全国的に気温が高くなりました。冬型の気圧配置がゆるんだため、西日本と東日本の日本海側では降雪量が少なくなりました。また東日本の日本海側では降水量は少なく、日照時間は多くなりました。

2月の東京都中央卸売市場の野菜の入荷量は前年同月比で99%となりました。

生産が順調だったほうれん草やばれいしょ・れんこん等は前年を上回った一方、天候不順の影響を受けたはくさいやかぼちゃ等は前年を下回りました。だいこんは全体で概ね前年並みとなりましたが、前年に低温の影響を受け少なかった千葉では、前年同月比で117%となりました。

単価は前年同月比で100%となりました。

前年より入荷量が多かったばれいしょやれんこんは前年を大きく下回った一方、入荷量が少なかったかぼちゃやにんじん等は前年を上回りました。

国産果実の入荷量は前年同月比で102%となりました。

前年が少なかった柿やレモン等は前年を大きく上回る入荷量でしたが、下旬の低温の影響を受けたいちご類やみかん類は前年を下回る入荷量でした。

単価は前年同月比で99%となりました。

前年を上回る入荷量となった柿等は前年を下回った一方、入荷量が少なかったみかん類等は前年を上回りました。

※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜入荷量および単価（2月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
上 旬	39,395	101	263	104
中 旬	34,041	96	267	99
下 旬	30,757	100	265	99
月 計	104,193	99	265	100

JA全農ちばの販売状況（2月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	29,036	106	164	101	4,745	107
果 実 計	221	87	1,331	104	294	91
だいこん	6,720	117	93	98	626	115
にんじん	6,501	105	115	132	744	138
キャベツ	5,943	99	84	101	496	100
ほうれん草	156	103	386	96	60	99
ね ぎ	2,041	114	241	84	492	95
春 菊	95	85	691	108	66	92
レ タ ス	546	108	302	96	165	104
パ セ リ	25	120	961	91	24	109
きゅうり	1,499	91	386	106	579	96
ト マ ト	284	97	334	108	95	104
さつまいも	3,138	111	227	93	713	103
い ち ご	221	87	1,331	105	294	91

③ 月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+ 10%以上
やや多・やや高	+ 5%～10%
並	± 5%以内
やや少・やや安	- 5%～10%
少・安	- 10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品 名	入荷量 (t)		単価(円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	並	18,052	やや安	112	愛知 千葉 神奈川	各産地で生育は概ね順調。下旬は神奈川の春キャベツの出荷が増加するが、需要増から大きな値崩れはしない見込み。単価は高かった前年を下回るものの平年並みを見込む。
だいこん	やや多	9,160	やや安	109	千葉 神奈川	神奈川は20日頃に概ね終了となる。千葉は少なかった前年を上回る出荷量が見込まれ、中旬頃までは販売苦戦が予想される。単価は高値であった前年を下回る見込み。
にんじん	並	6,861	高	108	千葉 徳島	千葉は少ない出荷量となるが、徳島は生育が順調で潤沢な出荷を見込む。中旬以降は全体量の増加から、軟調な展開が予想されるが、安値であった前年を上回る単価となる見込み。
トマト	やや多	5,921	やや安	374	熊本 栃木 愛知	各産地の作柄は、病害虫の影響が見られた前年に比べて良好で、出荷量は前年を上回る見込み。気温の上昇にともない荷動きは活発になるが、価格は前年を下回る見込み。
きゅうり	やや少	6,184	やや高	285	群馬 千葉 馬場 埼玉	月前半は低温により出荷量が少なく堅調な相場が見込まれる。後半は気温上昇にともない関東産の春作の出荷が本格化し、軟調な販売となるが、安値だった前年をやや上回る見込み。
ねぎ	やや多	3,889	やや安	315	千葉 茨城 埼玉	各産地の生育は順調で、前年をやや上回る出荷量となる。気温の上昇による需要の減少、また品質劣化により販売苦戦となることが予想される。単価は前年をやや下回る見込み。
ほうれん草	並	1,702	並	402	茨城 群馬 栃木 埼玉	気温の低下から生育は遅れているが、作付けの増加もあり出荷量は多かった前年並みを見込む。単価は入荷増にともなう積極的な販売から前年並みで、平年並みを見込む。
パセリ	やや多	48	やや安	816	千葉 静岡 岡山	作柄は不作だった前年に比べて概ね良好で、出荷量は前年を上回る見込み。大きなイベント等はなく軟調な相場展開となり、価格は前年を下回る見込み。
春 菊	並	169	並	533	千葉 茨城 栃木 埼玉	関東の秋冬作は終盤期を迎える。作柄は概ね良好で前年並みの出荷量を見込む。気温高で荷動きの鈍い状態となることが予想され、単価は安値だった前年並みを見込む。
レタス	やや多	5,692	やや安	188	茨城 静岡 長崎	上旬から中旬にかけて茨城の増加が見込まれ、軟調な展開が予想される。下旬には静岡が減少となり、販売環境は上向くが、前年をやや下回る単価での販売となる見込み。
なばな	並	279	並	994	千葉 香川	気温上昇にともない生育は回復し、前年並みの出荷量を見込む。節句以降も春商材として比較的安定した販売となるが、気温上昇にともなう花咲き等の品質低下が懸念される。
さつまいも	並	2,676	やや安	309	千葉 茨城	各産地ともに3月は漸減し、概ね前年並みの出荷量を見込む。気温の上昇とともに需要が落ち着き、販売苦戦となることが予想される。単価は前年をやや下回る見込み。
いちご	並	5,997	並	1,243	栃木	各産地は3番果の出荷ピークを迎え、出荷量は前年並みを見込む。競合果実が少ないことから安定した引き合いが見込まれるが、気温上昇による品傷みが懸念される。

花 販売情勢

◆2月の販売経過【切花】

本年は、昨年と同様に低温による生育遅れや燃油高による加温不足の影響から数量がまとまらない品目が多く、輸入品においても円安は若干落ち着いたものの、大きな数量増には至らなかったため、平年を下回る入荷量となりました。

販売については、業務用需要を中心に動きがあり、菊類やストック等で安定した販売となりました。量販店・小売店では、フラワーバレンタインに向けて洋花中心に需要が高まる中、主力となるバラで品薄感が強かった影響もあり、チューリップやスイートピー等においても単価高での販売となりました。また月末からは、3月の桃の節句需要に向けて、菜の花やピンク・イエロー系の花を中心に徐々に動きが出るものとなりました。

◆今後の見通し（4月）【切花】

本年は、昨年と同様に燃油高の影響により無加温で遅れていた分の出荷が各産地において重なり、品目によっては潤沢な入荷となる見込みです。販売については、上旬は入学式や歓送迎会等で洋花類を中心に需要が高まり、安定した販売が見込まれます。中・下旬においては、大きなイベントはないものの、新型コロナウイルスによる行動制限等もないため、昨年よりもブライダル・葬儀等の需要に期待が持てる状況となっています。

数量と品質は、気温上昇により大きな影響が及ぼされます。引き続き、圃場管理・出荷調整の徹底や販売先への的確な情報提供をお願いいたします。



◆今後の見通し（4月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
カーネーション	千葉・愛知・静岡を中心とした出荷。 気温の上昇とともに出荷漸増となるが、輸入品においては為替の影響次第では平年を下回る入荷が見込まれる。 上旬は入学式等で需要が多く、下旬からは母の日向けの動きが出てくる見込み。
トルコキキョウ	沖縄・熊本・静岡を中心とした出荷。 1月の低温の影響から生育に遅れがみられたものの、気温の上昇で出荷漸増となり、平年並みの出荷が見込まれる。 ブライダル等の業務を中心とした動きとなる見込み。
カ ラ ー	千葉を中心とした出荷。 湿地性を中心に出荷漸増となるものの、畑地性は数量が少なく、輸入品においても少量の入荷が見込まれる。 ブライダル等の業務を中心とした動きとなる見込み。
金 魚 草	千葉・埼玉を中心とした出荷。 生育は概ね順調に推移しているが、気温の上昇による花染み等の品質低下が懸念される。 葬儀等の業務を中心とした動きとなる見込み。
ガ ー ベ ラ	千葉・静岡を中心とした出荷。 静岡を中心に加温も十分なため、生育は概ね順調に推移しており、出荷量は前年を上回る見込み。 ガーベラ記念日（4月18日）に向けて安定した動きが見込まれる。

米穀情報

米 穀 情 勢

1. 令和5年産政府備蓄米の買入入札について

5年産政府備蓄米の買入入札は第3回まで終了しました。3月7日に実施された第3回入札では7,613トンが落札され、累計落札数量は19万5千トンとなりました。落札率は94%まで積みあがりましたが、入札業者は第1回入札終了時点で落札率が99%であった4年産より慎重な応札を行っています。

千葉県の県別優先枠3,985トンに対する累計落札数は610トンとなりました。この結果3,375トンの優先枠を残し、第4回以降の入札では一般入札枠に組み込まれることとなります。

【図表1】 令和5年産政府備蓄米入札結果（第3回まで）

（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	買入予定 数量 ①	第1回	第2回	第3回			落札合計 数量 ⑤ = ② + ③ + ④	落札率 ⑤ / ①	残数量 ① - ⑤
		落札数量 ②	落札数量 ③	提示数量 ① - ② - ③	入札数量	落札数量 ④			
千 葉	3,985	0	514	3,471	696	96	610	15%	3,375
県別優先枠 計	185,314	84,117	86,354	14,843	5,040	4,180	174,651	94%	10,663
一般枠 計	22,686	9,012	8,441	5,233	3,763	3,433	20,886	92%	1,800
合 計	208,000	93,129	94,795	20,076	8,803	7,613	195,537	94%	12,463

2. 米穀販売事業者の動向について

農林水産省が公表した「米穀販売事業者における販売数量および販売価格の動向」によると、令和5年1月単月の米穀販売事業者の販売数量は前年比101.4%と前年を上回りました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年との比較では98.6%と下回る状況が続いています。特に中食・外食事業者向けの販売数量は回復が遅れています。

また、価格についても小売事業者向けは回復傾向にありますが、中食・外食向けには安価な古米の使用を継続する事業者が多く、価格上昇が遅れています。

【図表2】米穀販売事業者における販売数量および販売価格の動向（速報）

前年同月比（カッコ内は令和元年同月比）

	R4年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R5年 1月
小売事業者 向け販売	95.2%	99.2%	99.3%	97.3%	99.6%	96.3%	98.0%	97.0%	98.1%	99.8%	102.0%	99.9%
（令和元年 との比較）	(101.6%)	(103.3%)	(100.0%)	(100.7%)	(101.9%)	(98.0%)	(103.5%)	(98.0%)	(96.8%)	(98.6%)	(103.6%)	(104.4%)
中食・外食事業者 向け販売	101.3%	101.0%	103.0%	106.4%	104.1%	100.9%	109.2%	108.6%	104.4%	100.2%	100.4%	103.3%
（令和元年 との比較）	(88.1%)	(91.7%)	(93.5%)	(93.0%)	(96.2%)	(91.6%)	(92.8%)	(98.1%)	(95.3%)	(94.4%)	(96.3%)	(92.6%)
販売計	97.7%	100.0%	100.9%	101.1%	101.5%	98.3%	102.8%	101.9%	100.9%	100.0%	101.3%	101.4%
（令和元年 との比較）	(95.4%)	(98.0%)	(97.1%)	(97.2%)	(99.4%)	(95.0%)	(98.4%)	(98.1%)	(96.1%)	(96.6%)	(100.1%)	(98.6%)

* 令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を掲載。

3. 水田における令和5年産作付意向について

農林水産省が公表した「令和5年産米等の作付意向（第1回中間的取組状況・令和5年1月末時点）」によると、4年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は減少傾向が12県、前年並みが35県となっています。

米の需給環境は回復傾向にありますが、需要量は年々減少を続けています。現時点での需給は5年産米の作付が4年産米並みに作付転換を継続する前提で不安定に保たれている状況です。5年産の作付が主食用米に戻ってしまうと、主食用米生産量が需要量を上回り、再び在庫が増加に転ずることとなります。よって5年産においても、需要に応じた適正生産の取り組みを継続することが必要です。

【図表3】令和5年産米等の作付意向（前年産実績との比較、令和5年1月末時点）

下段〔 〕は前年同時期の作付意向

	主食用米	戦略作物							備蓄米
		加工用米	輸出用米等	米粉用米	飼料用米	WCS用稲	麦	大豆	
前年より 増加傾向	0県 〔0県〕	15県 〔16県〕	18県 〔20県〕	16県 〔22県〕	11県 〔32県〕	20県 〔17県〕	23県 〔24県〕	16県 〔24県〕	6県 〔7県〕
前年並み	35県 〔25県〕	27県 〔21県〕	18県 〔11県〕	24県 〔18県〕	25県 〔13県〕	21県 〔26県〕	14県 〔12県〕	15県 〔13県〕	22県 〔18県〕
前年より 減少傾向	12県 〔22県〕	2県 〔7県〕	3県 〔7県〕	5県 〔5県〕	10県 〔0県〕	4県 〔2県〕	8県 〔9県〕	14県 〔8県〕	5県 〔7県〕

注1：令和5年産の意向（増加傾向、前年並み傾向、減少傾向）は、4年産実績との比較。

注2：比較している主食用米の4年産実績は、令和4年12月統計部公表の主食用作付面積。

注3：加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、輸出用米等（新市場開拓用米）の4年産実績は、取組計画認定面積。

注4：麦・大豆の4年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

注5：備蓄米の4年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

4. 生産履歴記録簿への記帳について

生産履歴記録簿は、皆さまの出荷するお米が適正な管理で栽培されたことを担保し、消費者へ安心を提供するための大切な記録です。

令和5年産においても、記帳の趣旨にご理解いただき、正しい記帳にご協力をお願いいたします。記帳のポイントは次のとおりです。

《 記帳のポイント 》

- JA名**：JA名を必ず記入してください。
- 作付品種**：作付品種の番号を記入してください。2品種以上の場合は、品種ごとに記録簿を提出してください。
- 作付品種**：圃場地番と面積を記入してください。ただし、合筆してある圃場は代表地番だけで結構です。**合計面積も忘れずに記入してください。**
- 前作鋤き込み**：環境負荷低減の取り組みとして、水田からの温室効果ガス排出低減に資する秋耕を推奨しています。そのため、前作鋤き込み作業実施日を記載してください。
- 出穂期の確認**：目的は品種の取り違いや混入を早期に発見することです。
全圃場の出穂期確認が、JA米の必須要件です。未確認ではJA米になりません。
必ず確認して、記入してください。出穂期の異常、混入に気づいたら、すぐJAにお知らせください。
※『出穂期』とは、圃場の40～50%出穂した時期のことです。
- 耕種概要**：播種日、移植日等をご記入ください。播種量は箱当り、または種子4kg当りのいずれかをお書きください。
この**記録簿は出荷の前に提出して頂きます**ので、収穫予定日をご記入ください。
- 選別網**：該当する選別網サイズに○を付けてください。**1.8mm未満の場合は、JA米になりません。**一般米扱いになります。
- 肥料・農薬**：原則として、10a当りの使用量を記入しますが、農薬は箱当り、倍率などで書く場合もあります。実際には基準どおりに使っていても、単位を間違えると記録上は使用基準違反となります。

* 5年産生産履歴記録簿レイアウト（一部）

令和5年産千葉のおいしいお米・生産履歴記録簿							
～ みんなで取り組もう！生産履歴記帳運動 ～							
JA・JA全農ちば							
代表圃場を最初に書いて下さい （しるし）	No.	圃場（字・地番）	前作鋤き込み	幼穂形成期	葉色／生育等	出穂期	面積
	1		月 日	月 日		月 日	a
	2		月 日	月 日		月 日	a
	3		月 日	月 日		月 日	a
	4		月 日	月 日		月 日	a
	5		月 日	月 日		月 日	a
						合計面積	a
概要	1. 播種日	月 日	3. 代かき日	月 日	5. 収穫予定	月 日頃から	
	2. 播種量	g/箱（箱/4kg袋）	4. 移植日	月 日	6. 選別網サイズ	1.8 ・ 1.85 ・ 1.9 mm～	

肥料情報

被覆肥料殻の河川への流出防止対策

被覆肥料は、プラスチック等で肥料をコーティングしているため、地域の品種や気候に適した肥効へ調節が可能となり、「施肥作業の省力化」や「肥料成分の流出防止」の効果が期待されています。その一方で、肥料成分が溶出した後の被膜殻が河川や海へ流出することが問題になっています。

対策1. プラスチックを利用しない長効き肥料の使用

液状ウレアホルムと混合堆肥複合肥料を利用して、緩効性を向上させたノンコーティング肥料「新マトリックス有機」シリーズ



N	P	K
13	5	6



N	P	K	B
12	7	8	0.2

- **ウレアホルム入り**
微生物分解により温度依存性が低い。
- **豚ふん堆肥入り**
良質な豚ふん堆肥や有機物を使用。
- 新マトリックス356は**特別栽培**でも使用できます。

作物名	使用量（10a 当たり）
水稻	30kg～60kg
園芸	100kg～200kg
果樹	120kg～160kg
花卉	80kg～220kg

対策2. 崩壊性を高めた被覆肥料の使用

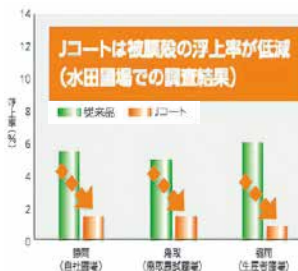


新被膜 くみあいJコート

従来品と比較しプラスチック使用量を削減

Jコートの溶出完了後の被膜は軽微な力で崩壊します。被膜そのものは水より重い為、水中に沈みます。（比重1.4）

被膜殻の流出防止に貢献



Jコートの浮上率は現行品対比で1/3～1/4程度まで減少する結果となっています。

Jコートを使用した肥料 JコートQuick

水稻一発型肥料に含まれるLP/Mコートも順次Jコートへ移行予定！

JコートQuick（41-0-0）

- 水稻ドローン散布用肥料。
- 被覆肥料の為、高温多湿の条件下でも肥料がべたつかない。



詳細については最寄りのJAにお問い合わせください

農業機械
情報

JAの農機レンタル

ご存知ですか？ JAの 農機レンタル

生産効率を上げたい

コストを下げたい

JAが農機に関するお悩みを解決いたします！

点検整備は
JAグループが
行います。

購入と比べ
初期費用が
安くなります。

必要な時に、
必要な農機を自由に
ご使用できます。

用途別に
様々な農機を
取り揃えています。

今すぐご相談ください！

お問い合わせ、お申し込みは ▶▶▶ お近くのJAまで

取り扱い
ラインナップ

田植機・トラクタ(ロータリー付属)・代かきハロー・畦塗機・フレールモア・ブロードキャスター・
サブソイラ・玉ねぎ移植機・玉ねぎ収穫機・玉ねぎピッカー・長ネギ収穫機・落花生掘取機



農業機械情報はこちらからご覧ください。

URL : <https://www.zennoh.or.jp/cb/producer/nouki/index.html>

※「JAの農機レンタル」は、組合員様向けの事業です。

JAグループ

TOPICS

＼4年ぶりの実開催／ 第17回 JAグループ国産農畜産物商談会に出展!

2月1日(水)と2日(木)、東京都立産業貿易センターにおいて、全国のJAグループが集結する商談会が開催され、多くの来場者で賑わいました。

この商談会は、生産者の所得増大と国産農畜産物の販売強化を目的としており、JA全農ちばは、殻付き落花生を出展し、来場者に試食の提供を行いました。

ブースに立ち寄ったバイヤーからは、主に原料やペーストの取り扱いについてのお問い合わせがあったほか、千葉県の農産物に関するお問い合わせ等も多く、県産農産物への関心が寄せられました。

今後も、生産者の所得増大のため、県産農畜産物の販売力強化に取り組んでまいります。



TOPICS

相撲部屋・フードバンクへ 県産コシヒカリ・粒すけを贈呈

JA全農ちばは、2月10日(金)に大相撲朝日山部屋(鎌ヶ谷市)、21日(火)に「フードバンクちば」(千葉市)へ「令和4年産千葉米食味コンクール」の出品米を贈呈しました。

この取り組みによって、千葉県に部屋を構える新興の相撲部屋への応援や福祉施設、生活困窮者への食品支援を行い、県内生産者が丹精込めて育てた千葉の良食味米をPRしています。

朝日山部屋は、平成28年に設立された新興の相撲部屋です。親方は幕内優勝2回を誇る元関脇琴錦で、7名の弟子が所属しています。朝日山親方は「毎年、美味しい千葉県産米をいただきありがたい。立派な力士を育てたい。」と抱負を語りました。

JA全農ちばは、今後も食を通じたスポーツ振興や社会貢献に努め、県産農畜産物のPRに取り組んでまいります。



贈呈内容

大相撲朝日山部屋	コシヒカリ・粒すけ 各110kg
フードバンクちば	コシヒカリ・粒すけ 各100kg

千葉米食味コンクールとは？

県内生産者の良食味米生産の意欲向上を目的として1月に開催され、出品された県産米を有識者(米・食味鑑定士や「ごはんソムリエ」等の資格を持つ米穀専門家ら)が審査しました。

TOPICS

春の恒例
農業機械スプリングフェアを開催

J A全農ちばは、2月10日(金) から11日(土)の2日間、長生郡長南町の南総広域物流センターにおいて「第3回南総スプリングフェア」(以下、南総フェア) また、2月17日(金) に印西市のBIG HOPガーデンモール印西の駐車場において「第4回J Aグループ千葉 農業機械スプリングフェア」(以下、グループフェア) をそれぞれ開催しました。

展示会では、農業機械メーカー各社が一堂に会し、最新の農業機械の展示や実演を行いました。南総フェアでは、会場近くの圃場で自動走行トラクターによる畦塗りの実演やドローンによる空中散布デモフライトを行いました。また、グループフェアでは、自動走行田植機の実演を行ったほか、来場者は直進機能付トラクターや田植機に試乗しました。

さらに、中古農機・生産資材・肥料農薬コーナーを設置し、千葉県農業者総合支援センターによるVRを活用した農作業事故体験コーナーによる啓発活動も行いました。

J A全農ちばは、引き続き千葉県農協農機事業連絡協議会や各メーカーと連携し、農業機械事業を通じて省力化や生産性の向上・サービス体制の強化に努めてまいります。



フェア略称	来場組合員数
南総フェア	658名
グループフェア	313名

TOPICS

NEC(株)社員食堂で千葉県フェアを実施!

J A全農ちばは、東京青果(株)、千葉県、(株)NECライベックスの協力のもと、2月16日(木)にNEC(株)社員食堂にて本年度第4弾となる千葉県フェアを開催しました。また、初の試みとして、千葉県産の花きも食堂フェアと並行してPRしました。

食堂フェアでは、今年度のフェアの中で最多となる5品目(葉玉ねぎ・なばな・春菊・さつまいも〈紅あずま〉・マッシュルーム)の県産青果物をふんだんに使用した和食セットを提供しました。お客さまから「新鮮な野菜が沢山摂れる」との声が聞かれ、メニューはとても好評でした。

また、食堂の入り口には色とりどりにストック・金魚草・金仙花・カーネーション・カラーをボリュームたっぷりに

展示しました。食堂に入ってくる社員の方々には足を止めてじっくり見ている方もおり、「千葉県ではこんなにも沢山の花を生産しているのか!」と驚いている様子でした。

J A全農ちばは、今後も千葉県フェアを開催し、本県の農産物をPRしてまいります。



和食セット

- 葉玉ねぎの生姜焼き
- 春菊と紅あずまの天ぷら
- 菜の花の辛し和え
- マッシュルームの和風スープ
- 紅あずまの大学芋



ハラペコさんに贈るいちばんレシピ

～春野菜を食べて「春だる」知らず！～

ほうれん草とトマトの



スペイン風オムレツ

作
り
方

- ① たまねぎは薄切りに、ほうれん草は根元を少し切り落としてから3～4cmの長さに切り、トマトはヘタと種を取ってサイコロ状に切る。
- ② ジャがいもは皮をむいてから薄くいちょう切りにし、耐熱皿にのせてふんわりラップをして電子レンジ（500W）で2～3分加熱する。
- ③ フライパンにオリーブオイル大さじ1をひき、たまねぎ⇒ほうれん草⇒じゃがいもの順に炒めて塩・こしょうで味を調える。

材料（3～4人分）

- ほうれん草……………1/2 把
- トマト……………1 個
- たまねぎ……………1/4 個
- 卵……………3 個
- 粉チーズ……………大さじ2
- オリーブオイル…大さじ1（野菜炒め用）
大さじ2
- 塩……………適量
- こしょう……………適量

作り方動画



- ④ 卵を溶きほぐして粉チーズを加えて混ぜ合わせ、トマト・③を加えて混ぜ合わせる。
 - ⑤ フライパンにオリーブオイル大さじ2を入れてしっかりと熱してから④を流し入れ大きく数回混ぜ合わせて弱火で加熱する。
 - ⑥ まわりが固まってきたらお皿にのせてフライパンをかぶせてひっくり返し、両面を焼き、食べやすい大きさに切り分ける
- ※小さいフライパンを使ってください。

その他のJA全農ちばオリジナルレシピはこちらからご覧いただけます。

JA全農ちば ハラペコさんに贈るいちばんレシピ

<https://www.zennoh.or.jp/cb/product/harapeko/ssi/>

レシピページ



JA全農インターネット通販

千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

JAタウン JA全農ちば 愛情いちばん館

／ほんの一例です／ 主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

大多喜産のたけのこ☆朝掘り

春の訪れを感じる旬の味（^^）！
大多喜町のタケノコは、「白タケノコ」とも言われるほど色が白く、苦味、えぐ味（アク）が少ない良質なタケノコです！
タケノコは鮮度が命！朝掘りのタケノコをお届けします。
タケノコごはん・天ぷら・バター焼き。
美味しいタケノコ料理でこの時期にしか味わえない旬の味をご堪能ください！



旬の季節になりました！



JAタウン「JA全農ちば 愛情いちばん館」ショップ

野菜・果物・お肉・農産物加工品・海の幸・お花等様々な商品を取り揃えております。

※御電話での注文は承っておりません、ご了承ください。

<https://www.ja-town.com/shop/c/c3401/>



愛情いちばん館HP

お問い合わせ

全国農業協同組合連合会
千葉県本部 園芸部
園芸直販課
TEL 043-245-2911

おトクな情報がたくさん! LINE友だち募集中

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの商標登録です。

下記QRコードから追加しよう!

各給油所公式LINEアカウントでは、お客様のLINEアプリに
お得な給油所情報が都度配信されます!

詳細情報やLINE会員限定値引き情報は
最新LINEの配信をお待ちください!



JA安房 プラザSS



JA安房 和田SS



JAきみつ 貞元SS



JAきみつ 小糸SS



JAきみつ 小櫃SS



JA長生 SS



JA成田市 酒々井SS



JAちばみどり 共和SS



JAセルフSSキャンペーン
お得なキャンペーンを実施いたします!
※千葉県SS・柏田中SS・我孫子SSは対象外となります。詳細についてはお近くの千葉県内JAセルフSSまで。

キャンペーン期間

2023年

3/18

3/21

お知らせ

J全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。
身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る 個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報
は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用
いたします。

JA全農が提供するラジオ番組



ZEN-NOH COUNTDOWN JAPAN

13:00~13:55 毎週^土 生放送
全国の農畜産物をプレゼントします。



15:50~16:00 毎週^土

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。



23:00~23:06 毎週^土

農業について一緒に楽しく学びましょう。

JA全農ちば
公式HP



JA全農ちば
公式Instagram

